「令和４年度「新しい林業」に向けた林業経営育成対策事業のうち経営モデル実証事業」に係る提出書類作成の留意事項

１　様式１号の申請者欄には事業を行おうとするグループ（実証主体）を構成する林業経営体、支援機関となるすべての会社、団体等を記載し、代表林業経営体、代表支援機関には〇を付すようお願いします。また、それぞれに、会社印等の押印をお願いします。押印したものの提出が締め切り（５月27日（金）17：00）に間に合わないと見込まれる場合は、事前に担当者へご相談ください。

２　様式３号の申請者欄についても前項と同様に記載、押印願います。押印に係る締め切り（６月３日（金）17：00）への対応も同様です。

３　様式３号の課題提案書は原則郵送（押印した正本１部及び副本９部　計１０部）です。前項に記載の締め切り必着でお願いします。ただし、郵便事情等により、これによりがたい場合は締め切り消印有効としますが、事前に担当者へ連絡相談をお願いします。

４　様式３号の「１～６」については郵送に加えてデータのメール送付をお願いします。締め切りは上記のとおり６月３日（金）17：00必着です。なお、「７　添付資料」はデータにすると重くなりすぎる可能性が高いので、郵送のみでお願いします。

５　様式３号の「３　事業の概要（１）事業計画（２）事業効果」欄は、実証主体が２か年で取り組む内容全体について記載願います。

６　様式第３号の「３　事業の概要（１）⑦　事業を実施するために必要な経費」は２か年の実証事業に必要な経費について、総額（国庫補助金＋自己負担金）の記載をお願いします。併せて、実施項目（「森林資源把握に係る経費」「主伐に係る経費」等６項目）ごとの２年間の経費について予定している額もわかる範囲で記載願います。

７　様式第３号の「３　事業の概要（１）⑧　実証しようとする事業全体の収支計算」は22ページの「収支計算シートのイメージ」を参考に２年間の事業で実証しようとする事業全体の収支計算をヘクタールあたりで算出し、記載願います。

８　様式第3号の「３　事業の概要」のうち

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 事業内容 | 事業費 | 備考 |
| （記載例）  ＜実証等に係る経費＞  １　森林資源把握に係る経費 | ドローン及び地上レーザによる森林調査及び解析 | ○○円 |  |
|  | （以下略） |  |  |
|  |  |  |  |

の表は2年間の事業経費ではなく、令和4年度の事業費について記載願います。なお、記載は様式に記載している実施項目（６項目）ごとに整理し、取り組まない項目については０円で記載してください。

９　様式第３号の「４　事業を実施するために必要な経費」は、前項で記載した令和４年度の事業費の内訳を記載願います。また、摘要の欄には7ページの「別表１　経営モデル実証事業に係る助成対象経費の範囲」を参照に、経費内訳を記載願います。なお、８ページの「別表２　助成金の額及び補助率」に記載されているとおり、主伐及び造林に係る経費は、補助率及びha当たりの上限助成金に留意願います。

１０　様式第3号の「５　実証しようとする事業全体の収支計算」は22ページ別添の「収支計算シートのイメージ」を参考に作成願います。